

「あまがさき SDGs パートナー」宣言書

次のとおり SDGs 達成に向けた取組を実施し、尼崎市における持続的なまちづくりの実現に貢献します。

企業概要

|          |  |
|----------|--|
| 企業・団体名   | (ふりがな) かぶしきがいしゃ はくび<br><b>株式会社ハクビ</b>  |
| 企業概要・PR  | 戦後の石油化学の発展に伴い、有機化学も石油化学へと転換が図られ、プロピレン、エチレン、ブタン等を基に各種の製品が合成されてきました。<br>一方で、石油化学製品は大気汚染、水質汚染、土壌汚染など様々な環境問題を引き起こす原因にもなりました。<br>今後の環境問題の解決には、石油化学から無機質科学への転換が必要となります。当社のコンクリート補修独自工法「PEC 工法」は、環境に配慮した施工により、エコと経済発展の双方に寄与し、地球の持続的発展につながるものです。 |
| HP URL 等 | リンク先：株式会社ハクビHP<br>U R L : <a href="http://www.pec-hakubi.jp/">http://www.pec-hakubi.jp/</a>  |

SDGs 事業

| 取組状況 | ■取り組んでいる      ■今後取り組む予定 |  |
|------|-------------------------|--|
| 取組内容 | 経<br>済                  | 関連するゴール：8,11<br>コンクリート構造物には、塩害・中性化・酸性雨・凍結融解などの自然・人工的条件による劣化という問題が顕在化し、早急な対応が求められています。また、地震をはじめ自然災害への対応も必要となります。PEC 工法はコンクリートが劣化しやすい環境でも浮き・剥離を生じない補強・補修・保護機能を有し、コンクリート構造物を長寿命化させることで建築廃材を減少させ、省資源化に寄与します。         |
|      |                         | 関連するゴール：11<br>建築物の経年劣化は日々の生活に大きな支障をきたします。それらの補修のため従来は多大なコストと時間を要していた工事も、当社の PEC 工法では廃材の再利用や構造物の長寿命化などにより既存工法の弱点を補うことができます。また、今後の建設業界は、壊して造る(スクラップ&ビルド)から、いかに既存建物を活かすかという方向性に向かうべきです。当社ではそれらを実現すべく、邁進してまいります。     |
|      | 社<br>会                  | 関連するゴール：12<br>PEC 工法では、廃ガラスや陶器類、石炭灰、建築廃材等を骨材として最大 80% 混入することでリサイクルに貢献できるばかりでなく、山砂利や川砂利などの貴重な資源を高速道路やトンネル等の公共建築物に優先して利用することができます。<br>これからの建築土木は、従来の破壊・浪費から「まもる技術」への転換が求められています。PEC 工法では多様なニーズに応え環境問題の解決に貢献する工法です。 |
|      |                         | 環境   |